



1. コンボ SPDIF 同軸／光入力・出力

このコンボ SPDIF ソケットは自動スイッチ式です。

USB オーディオ信号がある時：

- SPDIF 出力：同軸

USB オーディオ信号がない時：

- SPDIF 入力：同軸／光 (Toslink Mini-Plug) 入力

ヒント：ノーマル Toslink 光ケーブルに接続できるように、Toslink Mini-Plug → Toslink へのアダプターが同梱されています。
ヒント：SPDIF スタンダードがサポートするのは、192kHz までの PCM だけです。

2. RCA ライン出力

アンプ、レシーバー、ハイファイシステムなどに接続します。詳細は 12. をご参照ください。

ヒント：底面のスイッチにより、“ダイレクトモード”または“プリアンプモード”を選択できます。“プリアンプモード”では、本機は DAC / プリアンプとして機能します (ユニットの電源をオフにして選択してください)。

3. USB 入力

コンピューターからの USB ケーブルを接続します (ここから内蔵電池への充電も行われます)。
スマート機器 (iPhone など) から接続する場合は、Camera Connection Kit や Lighting-to-USB Camera Adapter を別途ご用意の上ご使用ください。

ヒント：本機をバッテリー電源モードで使用するには、PC に接続する「前に」本機のスイッチを ON にしてください。そうしないと、本機は USB パワーモードで動作します。

ヒント：本機の USB 入力は、Apple Camera Connection Kit/Lighting-to-USB Camera Adapter または Android OTG に特別なアダプターを使わなくても接続

できるように設計されています。

ヒント：充電は本体スイッチの電源 (8 のボリュームコントロール) をオフにして 3 の USB 端子に PC や USB 充電用アダプターを接続して行います。充電中は LED がブルーになります。消灯したら満充電です。

ヒント：ご購入時には必ず最初に充電を行って下さい。満充電までには 8 時間～24 時間かかることがあります。なお、micro iDSD パスパワーモードで動作させていても定期的に充電を行ってください。



4. 6.3mm ヘッドフォンジャック

ヘッドフォンを接続します。

ヒント：IEM (インイヤーマニター) やヘッドフォンを初めて接続する時は、「かならず」ボリュームを 9 時以内にし、パワーモードを“ECO”にしてください。

5. XBass

XBass は、様々なヘッドフォンに対応できるように、低域のレスポンスを拡張するための独自の設計です。

- 低域の弱いヘッドフォン用
- ダイレクト

6. 3.5 mm 入力

3.5mm ジャックで接続される音源からのオーディオ信号をダイレクトに入力します (例：iPhone の 3.5mm 出力など)。

7. 3D ホログラフィックサウンド

- ON
- OFF

3D ホログラフィックサウンド (ヘッドフォン用)：
一組のスピーカーを聴いているようなホログラフィックな音場を創りだします。
- 6.3mm ヘッドフォンジャックが接続されている時に有効です。

3D ホログラフィックサウンド (スピーカー用)：
低域をスピーカーの外に出し、高域・中域と同じ位置に並べます。
- 6.3mm ヘッドフォンジャックが接続されていない時に有効です。

ヒント：ヘッドフォン用 3D ホログラフィックサウンドとスピーカー用 3D ホログラフィックサウンドは、まったく異なるものです。それぞれのオーディオ出力用に専用の設計が行われています。
ヒント：音質的に障害となる DSP は、XBass にも 3D ホログラフィックサウンドにも使用していません。代わりに最高品質のディスクリットコンポーネントを使用して、純粋にアナログ領域で動作させています。これにより、オリジナルの音楽が持つ明晰さと解像度が保持されるのです。

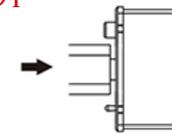
8. アナログボリュームコントロール

電源 ON/OFF とボリュームコントロール

USB 電源モードの場合

まず最初にコンピューターに接続し、その後に電源を ON にしてください。

ステップ1



ステップ2



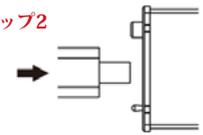
バッテリー電源モードの場合

まず最初に電源を ON にし、その後にコンピューターに接続してください。

ステップ1



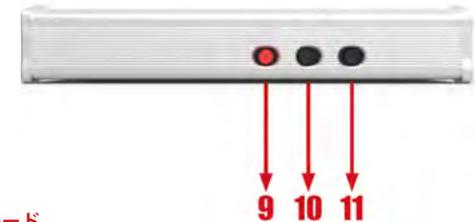
ステップ2



ヒント：バッテリー電源モードでは、後で USB ケーブルが接続されても、本機はバッテリー電源を使い続けます。

ヒント：Apple の iPhone、iPad、iPod Touch 及び Android の機器では、バッテリー電源をご使用ください。そうしないと、ご使用の機器からエラーメッセージが出ることがあります。

ヒント：Apple の機器へ接続するには、Apple USB Camera Adapter が必要になります。Android の機器へ接続するには、OTG ケーブルと適切な OS サポートが必要になります。



9. パワーモード

出力レベルは 3 つのタイプが選択可能です。これにより、もっとも能率の高い IEM (インイヤーマニター) からもっとも扱いの難しい低能率のオーバーイヤーマニター型ヘッドフォンまで、様々なヘッドフォンをドライブできるのです。

バッテリー駆動時間の目安 (典型的なヘッドフォンをバッテリーモードで使用した場合)

Eco = 能率の高い IEM：～ 14 時間

Normal = 中程度の能率のヘッドフォン：～ 10 時間

Turbo = もっとも能率の低いヘッドフォン：～ 6 時間

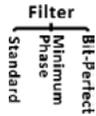
ヒント：12. をご参照ください。パワーモードがダイレクトモード / プリアンプモードと連携してどのように使われるかを解説しています。

警告：初めて使用する時は、ボリュームコントロールが 9 時を越えないようにし、かならず“ECO”モードで開始してください。本機のヘッドフォンアンプは並外れてパワフルなので、まずこれで試すのが安全です。間違った使用でヘッドフォンその他に故障が生じても、弊社は責任を取りません。



10. 極性

音楽再生の信号の極性を変えることができます。これはデジタル音源にのみ有効です（つまり、3.5mm 入力経由のアナログ信号には無効ということです）。



11. デジタルフィルタ

以下が選択可能です。

- DSD:Extrem/Extended/Standard Range (analogue)
- PCM:Bit-Perfect/Minimum-Phase/Standard (digital)
- DXD:Bit-Perfect Processing (固定) analogue

ヒント：PCM の場合は、聴取用には Bit-Perfect を、測定用には Standard をお勧めします。DSD の場合は、聴取用には Extreme/Extended/Standard のうちからいちばん音の良いものを、測定用には Standard Range をお選びください。



12

13



12. ラインダイレクトモード/プリアンプモード

ラインダイレクト：RCA 固定出力（バイパス、フルボリューム）
プリアンプ：本機が DAC/プリアンプとして機能します。ボリュームコントロールは RCA ライン出力で有効です。パワーモードと連携して使用すると、以下のゲインになります。

- ECO = 0dB
- Normal/Turbo = 6dB

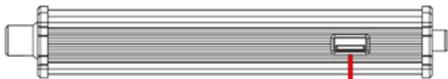
ヒント：本機の電源をオフにして選択してください。



13. iEMatchスイッチ

iEMatch スイッチにより、最高に能率の高いインイヤーモニター (IEM) の感度にも合わせるすることができます。

- Off: オフ
- High Sensitivity (高感度): 高感度な IEM 用
- Ultra High Sensitivity (超高感度): 超高感度な IEM 用



14

14. SmartPower

本機の側面に装備されている USB "B" ポートは、スマート機器の充電に使うこ

とができます。この SmartPower は iPhone や Android、あるいはそれに類する機器を自動的に感知し、充電を開始します。ただし、本機の電源をオフにした時のみこれが可能です。充電と音楽再生を同時に行うことはできないからです。

ヒント：USB 接続できる機器ならどんなものでも充電可能ですが、タブレットのような大きめの機器では、SmartPower のバッテリーが、充電はするものの、急速に消耗してしまいますから、こういった機器にはご使用をお勧めできません。

ヒント：MAC OSX (10.6 以降) は、iDSD をビルトイン・ネイティブでサポートしています。

MS Windows (XP 以降) をご使用の場合は、iDAC をコンピューターに接続する「前に」ドライバーソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。

(<http://ifi-audio.jp/download.html>)

ヒント：最高の音質を得るには、コンピューターと再生ソフトウェアのボリュームコントロールを常に 100% にセットしてください。

LED一覧

電源ON時

LEDの色

<http://ifi-audio.jp/firmwarenew.html> をご参照下さい。

- グリーン(点滅) USB接続待機中
- レッド 電池残量少
- なし 電池切れ

モード

電源OFF時

LEDの色

ブルー*

モード

充電中

*充電が完了するとブルーのLEDは消灯します。

•フォーマットサポート:

DSD 512/256/128/64

24.6/22.6/12.4/11.2/6.2/5.6/3.1/2.8MHz

DXD 2x/1x

768/705.6/384/352.8kHz

PCM

768/705.6/384/352.8/192/176.4/96/88.2/48/44.1kHz

•デジタルフィルター切替:

DSD(三段階) - Extreme/Extended/Standard Bandwidth,
PCM(三段階) - Bit-Perfect/Minimum-Phase/Standard

•デジタル入力:

High-Speed Asynchronous USB 2.0 (32bit/768kHz) &
SPDIF 同軸/光(コンバーチブル)

•デジタル出力:SPDIF同軸

•オーディオ(アナログライン)入力:3.5mmミニプラグ

•ヘッドフォン出力:6.3mm標準プラグ

•RCAラインアウト(2V "xed"/2V-5V variable)

•パワーアウトプット切替:

Turbo (8.0V max/4,000 mW@16 Ohm)

Normal (4.0V/1,000 mW@16 Ohm)

Eco (2.0V/250mW@16 Ohm)

•内蔵バッテリー:リチウムポリマー 4800mAh

•デバイス充電システム:USB BCP V1.2 compliant up to 1500mA

•出力(最大):<2W idle, 4W max

•寸法:177(l) x 67(w) x 28(h) mm

•重さ:310g (0.68 lbs)

製品についてのご質問・ご購入者様サポート

株式会社オフィスENZO

千葉県柏市南逆井2-2-28

e-mail: info@enzofifi.co.jp

iFiオーディオ情報WEBページ

<http://ifi-audio.jp/>

輸入・発売元:

有限会社トップウイング

東京都東村山市栄町1-10-2-1102

e-mail: info@twctokyo.co.jp